

# 令和3年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	市政の企画、調査事務	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107400000-001				
		予算所管課	政策局SDGs推進室						
		連絡先	(078)918-5010						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	総務費	連絡先						
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	企画費	根拠法令・要綱等	地方自治法第1条の2					
	事業	企画・調査事務事業							
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	6-2 自立した地方行政の推進			委託		指定管理			
<b>個別計画</b>									

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 社会経済情勢や市民ニーズの変化など、市政を取り巻く状況を的確に把握した上で、新規施策の企画や総合調整を行うことで、広範にわたる行政課題を解決する。

<b>成果指標</b>					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	

**事業内容**

(1) 新規・重要施策の企画調整  
 市政の計画的かつ効果的な推進を図るため、市長・副市長と協議の上、各局の主な課題に対する取組方針や新規・重点施策の方向性を早期に決定し、予算に的確に反映する。

(2) 総合教育会議の開催  
 市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、総合教育会議を開催する。（令和元年度:3回開催、令和2年度:2回開催（見込み）、令和3年度:3回程度開催予定）

(3) 高齢者等の移動支援のあり方検討会  
 高齢者等のニーズを踏まえ、将来にわたり安心して外出することができるよう、今後の地域の移動手段の確保や優待乗車制度のあり方について検討を行う。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	7/11/2	その他
01決算	2,428	50,220	52,648	0	0	0	52,648	正規	7.60	7/11/1	0.00
02当初予算	12,200	86,400	98,600	0	0	1	98,599	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	8,690	63,720	72,410	0	0	1	72,409	任期付	0.80	合計	8.40

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	委員謝礼、学識者指導等	2,440		報償費	委員謝礼、学識者指導等	850
旅費	先進地視察、関係機関との協議、近接地旅費等	2,961	旅費	先進地視察、関係機関との協議、近接地旅費等	1,800		
使用料及び賃借料	コピー使用料等	813	使用料及び賃借料	コピー使用料等	800		
役務費	官庁速報(i JAMP)情報提供料	1,584	役務費	官庁速報(i JAMP)情報提供料	1,584		
委託料	ホストタウン交流事業等に関する委託	3,800	委託料	重要施策等に係る調査委託	3,300		
その他	消耗品等、研修参加負担金等	602	その他	消耗品等、研修参加負担金等	356		
<b>合計(A)</b>			12,200	<b>合計(B)</b>			8,690

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-3,510	<b>主な理由</b>	R3年度より、LGBTQ+/SOGIE施策の予算を別事業予算として計上しているため
--------------------	--------	-------------	---

# 令和3年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	広域行政事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-002		
		<b>予算所管課</b>	政策局SDGs推進室				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5010				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	総務費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	総務管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>目</b>	企画費	<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法第1条の2、神戸市隣接市・町長懇話会規約等			
	<b>事業</b>	広域行政事務事業					
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-6 都市間交流・国際交流の推進		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>				委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	広域的な行政課題に対処するために、周辺自治体との情報交換・連携を図り、取り組みを進める。とりわけ、それぞれの自治体もつ地域特性を活かした交流を通じて、お互いの地域の魅力を再発見し、まちの活性化につなげる。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	(1) 神戸隣接市・町長懇話会 神戸市と神戸市に隣接する8市町の首長が広域的な行政課題について情報及び意見の交換を行う。（懇話会年1回、幹事会年3回程度）				
	(2) 東播磨流域文化協議会 東播磨地域における地域活性化事業等に関する市民団体への助成や情報交換、意見交換等を行う。（総会1回、担当課長会2回）				
	(3) 播磨広域連携協議会 「はりま酒文化ツーリズム」等の事業により全国に播磨地域の情報発信を行う。（総会1回、広域連携協議会2回）				
	(4) 養父市 交流協定に基づき、市民主体の相互交流の促進に向けた取組を行う。				
	(5) 明石市・神戸市企画担当連絡会議 神戸市との共通課題の解決に向けて、情報の共有と今後の取組方針の総合調整を行う。（連絡会議年1回程度）				

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
																	○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
01決算	737	4,050	4,787	0	0	0	4,787	正規	0.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	867	4,860	5,727	0	0	0	5,727	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	862	4,860	5,722	0	0	0	5,722	任期付	0.00	合計	0.60

<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和3年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	旅費	近接地旅費	30		旅費	近接地旅費	25
	需用費	消耗品費等	30		需用費	消耗品費等	30
	負担金補助及び交付金	各種広域交流協議会等負担金	807		負担金補助及び交付金	各種広域交流協議会等負担金	807
	<b>合計(A)</b>				867	<b>合計(B)</b>	

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-5	<b>主な理由</b>	近接地旅費の減
--------------------	----	-------------	---------

# 令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名 SDGs推進事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107400000-004												
		予算所管課		政策局SDGs推進室													
		連絡先		(078)918-5010													
関連予算科目目	会計	一般会計	事業所管課														
	款	総務費	連絡先														
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度											
	目	企画費	根拠法令 ・要綱等 地方自治法第1条の2、明石市自治基本条例第26条、明石市市民参画条例第6条の2														
	事業	SDGs推進事業															
施策分野		6 行政経営分野															
		6-2 自立した地方行政の推進															
個別計画				実施方法	直営	○	補助・助成	その他									
				委託		指定管理											
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	持続可能な社会の実現に向けて、今後の目指すまちの姿として、「SDGs未来安心都市・明石」の創造を掲げ、SDGsの理念を反映した「いつまでも」「すべての人に」「やさしい」まちづくりを、「みんな（パートナーシップ）」で推進する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
		※(仮称)あかしSDGs前期戦略計画策定時に設定予定															
事業内容	(1) 第5次長期総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の一体的な推進 ①あかしSDGs推進審議会を活用した総合戦略の効果検証 ・長期総合計画及び総合戦略に基づく施策展開の確認 ・総合戦略に定める数値目標の達成状況の検証 ・国・県各種交付金の効果検証 ②実行計画の策定 ③長期総合計画及び総合戦略の計画期間の延長 ・次期計画の策定について、新型コロナウイルス感染症の影響による社会経済情勢や今後の社会全体のあり方を踏まえた丁寧かつ十分な検討が必要のため、現計画期間をそれぞれ1年延長した。(長期総合計画(2011～2021年度)、総合戦略(2015～2021年度)) (2) 「(仮称)あかしSDGs推進計画(第6次長期総合計画)」及び「(仮称)あかしSDGs前期戦略計画(明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略)(第2期)」の策定 新型コロナウイルス感染症拡大の状況等を踏まえながら、あかしSDGs推進計画特別委員会での審議のほか、市民参画の下で策定する。 (令和4年3月策定予定) ①あかしSDGs推進審議会の開催(令和3年度:4回開催予定) ②当事者団体等との意見交換 ③市民説明会の開催 ④パブリックコメントの実施 (3) SDGsの普及・啓発活動(市民、事業者など) ①市民や事業者にSDGsに関する周知・啓発を行う。(市民や学校を対象とした出前講座の実施、商工会議所等と連携した市内事業者への研修など) ②事業者や市民団体、学校等のSDGsに関する取組を促進するために、SDGs登録・認証制度である、(仮称)あかしSDGsパートナーズを導入する。 ③コープこうべとの包括連携協定に基づく取組を進める。(おむつ定期便と連携したフードドライブ事業の実施、高齢者や移動制約者等の買い物困難者への買い物支援の実施、認知症サポーター養成講座や認知症カフェの開催などの見守り支援の充実など)																
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)							
						国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他					
	01決算		3,538	21,060	24,598	0	0	0	24,598	3.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00					
	02当初予算		5,437	22,140	27,577	0	0	0	27,577	再任用	0.00	その他	0.00				
	03当初予算		6,045	26,190	32,235	0	0	0	32,235	任期付	0.10	合計	3.30				
	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
報酬		審議会委員報酬		1,250	報酬		審議会委員報酬		984								
報償費		SDGs研修・講演会等謝礼		290	報償費		SDGs研修・講演会等謝礼		440								
需用費		消耗品費等		44	需用費		啓発用印刷物、消耗品費等		694								
委託料		次期総合計画策定支援業務委託		3,800	委託料		次期総合計画策定支援業務委託		3,800								
使用料及び賃借料		審議会会場使用料		53	使用料及び賃借料		審議会会場使用料		70								
					役務費		イベント保険料、広告料		57								
合計(A)				5,437	合計(B)		6,045										
予算増減(B)-(A)		608		主な理由	新制度である(仮称)あかしSDGsパートナーズ関係費用を計上したため												

# 令和3年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	インクルーシブ施策推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107400000-005		
		予算所管課	政策局SDGs推進室				
		連絡先	(078)918-5010				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度	
	目	企画費	根拠法令・要綱等				
	事業	インクルーシブ施策推進事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	これまでの「やさしいまちづくり」をさらに拡充し、誰一人取り残されることがなくすべての人が大切にされる「インクルーシブ社会」を実現するため、条例制定に向けた取組を軸に様々な施策を展開する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	条例検討会の開催回数	（仮称）あかしインクルーシブ条例の制定に向けて実施する検討会の開催回数	令和3年度	回	1
当事者参画の実施回数	「（仮称）あかしユニバーサルアドバイザー制度」の検討過程で、工事等に障害当事者の意見を反映させる取組をモデル的に実施する回数	令和3年度	回	5	
<b>事業内容</b>	(1) （仮称）あかしインクルーシブ条例制定に向けた取組 障害の有無及び程度、年齢、性別等にかかわらず、「誰一人取り残さないインクルーシブ社会」を実現できるよう、検討会を開催し、市の指針となる条例を制定する。 【令和元年度】・検討会3回開催 【令和2年度】・各委員との個別意見交換会1回開催 【令和3年度】・検討会1回開催（見込） ⇒条例制定予定				
	(2) （仮称）あかしユニバーサルアドバイザー制度の検討 当事者目線に立った使いやすく効果的な施設改修や制度の設計を目指して、検討の段階から複数の障害等当事者と一緒に現地視察や対話を行うモデル事業を実施し、インクルーシブの根幹である、当事者参画制度について検討を行う。 【令和2年度】2件 【令和3年度】5件（見込）				
	(3) 商店街インクルーシブ助成制度の実施 インクルーシブなまちづくりを各所で推進するため、まずは不特定多数の方が訪れる商店街を対象として、バリアフリー工事や障害者等に配慮したイベント等を行う際の助成をモデル的に実施する。 【令和2年度】1件（産業政策課で実施） 【令和3年度】2件（見込）				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
○		○	○	○			○		○	○					○	○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他		
01決算	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	3.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
02当初予算	4,195	21,870	26,065	3,146	0	0	22,919	再任用	0.00	その他	0.00	
03当初予算	2,141	28,350	30,491	0	0	0	30,491	任期付	0.00	合計	3.50	

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	条例検討会、市民フォーラム等謝礼	1,050		報償費	条例検討会等謝礼	450
旅費	条例検討会委員旅費、視察等	350	旅費	条例検討会委員旅費等	100		
需用費	消耗品費、食糧費	445	需用費	消耗品費等、食糧費	511		
委託料	市民フォーラム準備運営委託	450	役務費	筆耕翻訳料	50		
負担金補助及び交付金	(仮称)あかしユニバーサルスポーツ連盟運営補助	1,500	使用料及び賃借料	会場使用料	30		
その他	会場使用料、役務費	400	負担金補助及び交付金	商店街インクルーシブ助成	1,000		
<b>合計(A)</b>			4,195	<b>合計(B)</b>			2,141

予算増減(B)-(A)	-2,054	主な理由	条例検討会開催数の減、市民フォーラムの不開催による減
-------------	--------	------	----------------------------

# 令和3年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	LGBTQ+ / SOGIE施策推進事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>		
		<b>予算所管課</b>	政策局SDGs推進室			
		<b>連絡先</b>	078-918-6056			
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>			
	<b>款</b>	総務費	<b>連絡先</b>			
	<b>項</b>	総務管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	令和 2 年度
	<b>目</b>	企画費	<b>根拠法令・要綱等</b>			
	<b>事業</b>	LGBTQ+ / SOGIE施策推進事業				
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-4 人権の尊重・共生社会の推進	<b>実施方法</b>	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
<b>個別計画</b>		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>															
	SOGIE(性的指向や性自認、どのような性表現をするのか)に関する理解を促進し、SOGIEに関わらず市民が自分自身を大切に、自分らしく生き、互いを認め合える「ありのままがあたりまえのまち」の実現を目指し、LGBTQ+/SOGIE施策を推進する。															
	<b>成果指標</b>															
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>											
	研修・出前講座の実施回数	小中学校、コミセン、市内事業者等と連携した研修・セミナーの実施回数	令和3年度	回	10											
関係機関会議の開催回数	LGBTQ+/SOGIE施策に関する検討会議(アドバイザー会議・ネットワーク会議)の開催回数	令和3年度	回	4												
<b>事業内容</b>	(1) 相談・研修・啓発事業の充実 SOGIEに関する理解促進のため、専門相談窓口を設けるとともに、各学校・企業・地域団体等において研修や啓発事業等を行う。 《主な実施事業(予定)》 ・LGBTQ+/SOGIE専門相談窓口の案内カード作成、相談員研修の実施 ・教職員研修、出前講座の実施 ・研修開催費用の助成 ・学校図書館、保健室のブックコーナーに書籍を設置 ・啓発イベント、キャンペーンの実施															
	(2) 関係機関との連携 LGBTQ+当事者のニーズに即した効果的な取組を行うため、関係機関と施策の検討とその実施方法等について協議を行う。 《主な実施事業(予定)》 ・施策アドバイザー会議(活動団体の代表・有識者等)2回開催予定 ・ネットワーク会議(市内の地域・医療・商工業者等)2回開催予定															
	(3) 公正証書作成費用助成 パートナーシップ・ファミリーシップ制度の効果を高めるため、制度利用者の公正証書作成費用を助成する。															
	(4) 基金の設置・活用 まちづくりの一環として官民連携で継続的に取り組むため、基金を設置しその活用を図る。															
	SDGs(17の目標)															
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○	○	○			○		○	○					○	○

<b>事業のコスト(単位:千円)</b>	<b>事業費</b>	<b>人件費(参考値)</b>	<b>総事業費(参考値)</b>	<b>財源内訳</b>				<b>令和2年度 人員配置(人)</b>					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アバト	再任用	その他	任期付	合計
01決算	0	0	0	0	0	0	0	4.50	7.00	0.00	0.00	0.00	0.00
02当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
03当初予算	6,939	36,450	43,389	0	0	1,000	42,389	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.50

<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和3年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	
						報償費	研修・講演会謝礼、関係機関会議委員謝礼	1,309
						需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	1,020
						委託料	フォーラム開催委託、啓発キャンペーン委託	2,000
						扶助費	公正証書作成費用助成	650
						積立金	あかしにじいろ基金積立金	1,000
						その他	旅費、会場使用料、備品購入費、研修参加負担金等	960
<b>合計(A)</b>			0	<b>合計(B)</b>			6,939	

<b>予算増減(B)-(A)</b>	6,939	<b>主な理由</b>	
--------------------	-------	-------------	--

# 令和3年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	大蔵海岸民活施設用地管理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107400000-006				
			予算所管課	政策局SDGs推進室						
			連絡先	(078)918-5010						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課							
	款	土木費	連絡先							
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度				
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令 ・要綱等	大蔵海岸通地区地区計画						
	事業	大蔵海岸民活施設用地管理事業								
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他		
	3-4 観光の振興			委託		指定管理				
<b>個別計画</b>										

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																																							
	条件付売却を実施した大蔵海岸民活施設用地（A1～3区画・B区画）について、民間企業の誘致により、市民が憩うにぎわいの空間を創出するとともに、安定した賃貸収入を確保して同用地の管理を行う。																																							
	<b>成果指標</b>																																							
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>				<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>																																
基金残高	賃貸収入からリース料を差し引いた余剰金を、大蔵海岸民活施設用地管理基金に積み立てる。事業者の継続的な出店により、にぎわいの創出と安定した積立てを行う。				2052(R34)年度	千円	660,000																																	
<b>事業内容</b>	<p>◆大蔵海岸民活施設用地（A1～3区画・B区画）は、企業会計が造成し、賃貸で運営していたが、平成29年10月31日付で売却と同時にリースする条件付売却を実施した。リース契約は本事業で一般会計が引き継いでおり、企業会計は平成29年度末で廃止した。</p> <p>◆リース料（固定資産税・都市計画税相当分を除く）は、事業者からの賃貸収入で賄う。</p> <p>◆事業の安定化等に向けて、賃貸収入からリース料を差し引いた余剰金を基金に積み立てる。</p> <p>&lt;リース内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約相手方: MULプロパティ株式会社</li> <li>・期間: 2017(H29).10.31～2052(R34).10.30</li> <li>・年間リース料             <ul style="list-style-type: none"> <li>～2022(R4).9 224,400,000円</li> <li>2022(R4).10～ 256,800,000円</li> <li>2037(R19).10～ 230,400,000円</li> </ul> </li> <li>※上記リース料に固定資産税及び都市計画税相当分を上乗せして支払う。</li> <li>・最終リース料             <ul style="list-style-type: none"> <li>2052(R34).10.31 3,563,800,000円</li> </ul> </li> <li>※最終リース料を支払い、民活施設用地を取得する。取得と同時に民間事業者に売却することで、財源を確保する。</li> </ul> <p>&lt;転貸状況&gt;</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区画</th> <th style="width: 15%;">面積</th> <th style="width: 25%;">賃貸期間</th> <th style="width: 15%;">賃料(年額)</th> <th style="width: 45%;">事業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A1</td> <td>9,361.67㎡</td> <td>(2002(H14).5.25～2022(R4).5.24)</td> <td>44,936,016円</td> <td>アクトス(スポーツ施設)</td> </tr> <tr> <td>A2</td> <td>7,064.27㎡</td> <td>(2002(H14).9.25～2022(R4).9.24)</td> <td>33,908,496円</td> <td>イズミ産業(温浴施設)</td> </tr> <tr> <td>A3</td> <td>10,537.42㎡</td> <td>(2010(H22).6.1～2022(R4).9.24)</td> <td>50,579,616円</td> <td>エー・ビー・シー開発(住宅展示場)</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>15,892.53㎡</td> <td>(2018(H30).1.14～2038(R20).3.31)</td> <td>95,355,180円</td> <td>アルペン(スポーツ用品販売)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>42,855.89㎡</td> <td></td> <td>224,779,308円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※2018(H30)年3～4月にA区画の3事業者と次期契約を締結した。(契約期間:～2042(R24).9.30 月額賃料:現在400円/㎡→520円/㎡)</p> <p>◆大蔵海岸西駐車場の一部については、当該用地の利活用に向けて、企業誘致の再公募の検討を進めているが、新型コロナウイルス感染症による社会経済情勢の動向を十分に注視のうえ、企業誘致の再公募のタイミングを判断する。</p>										区画	面積	賃貸期間	賃料(年額)	事業者	A1	9,361.67㎡	(2002(H14).5.25～2022(R4).5.24)	44,936,016円	アクトス(スポーツ施設)	A2	7,064.27㎡	(2002(H14).9.25～2022(R4).9.24)	33,908,496円	イズミ産業(温浴施設)	A3	10,537.42㎡	(2010(H22).6.1～2022(R4).9.24)	50,579,616円	エー・ビー・シー開発(住宅展示場)	B	15,892.53㎡	(2018(H30).1.14～2038(R20).3.31)	95,355,180円	アルペン(スポーツ用品販売)	計	42,855.89㎡		224,779,308円	
	区画	面積	賃貸期間	賃料(年額)	事業者																																			
	A1	9,361.67㎡	(2002(H14).5.25～2022(R4).5.24)	44,936,016円	アクトス(スポーツ施設)																																			
	A2	7,064.27㎡	(2002(H14).9.25～2022(R4).9.24)	33,908,496円	イズミ産業(温浴施設)																																			
	A3	10,537.42㎡	(2010(H22).6.1～2022(R4).9.24)	50,579,616円	エー・ビー・シー開発(住宅展示場)																																			
	B	15,892.53㎡	(2018(H30).1.14～2038(R20).3.31)	95,355,180円	アルペン(スポーツ用品販売)																																			
	計	42,855.89㎡		224,779,308円																																				
	SDGs(17の目標)																																							
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰																							
											○						○																							

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/10	その他	
01決算	256,309	8,910	265,219	0	0	225,254	39,965	正規	0.60	7/8/10	0.00
02当初予算	257,038	5,130	262,168	0	0	225,038	37,130	再任用	0.00	その他	0.00
03当初予算	257,038	5,130	262,168	0	0	225,038	37,130	任期付	0.10	合計	0.70

<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和3年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	報償費	学識者等謝礼	100		報償費	学識者等謝礼	100
	役務費	公正証書作成手数料	143		役務費	公正証書作成手数料	143
	使用料及び賃借料	大蔵海岸民活施設用地借地料	256,400		使用料及び賃借料	大蔵海岸民活施設用地借地料	256,400
	積立金	大蔵海岸民活施設用地管理基金積立金	395		積立金	大蔵海岸民活施設用地管理基金積立金	395
	<b>合計(A)</b>				257,038	<b>合計(B)</b>	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由													
-----------------	---	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--